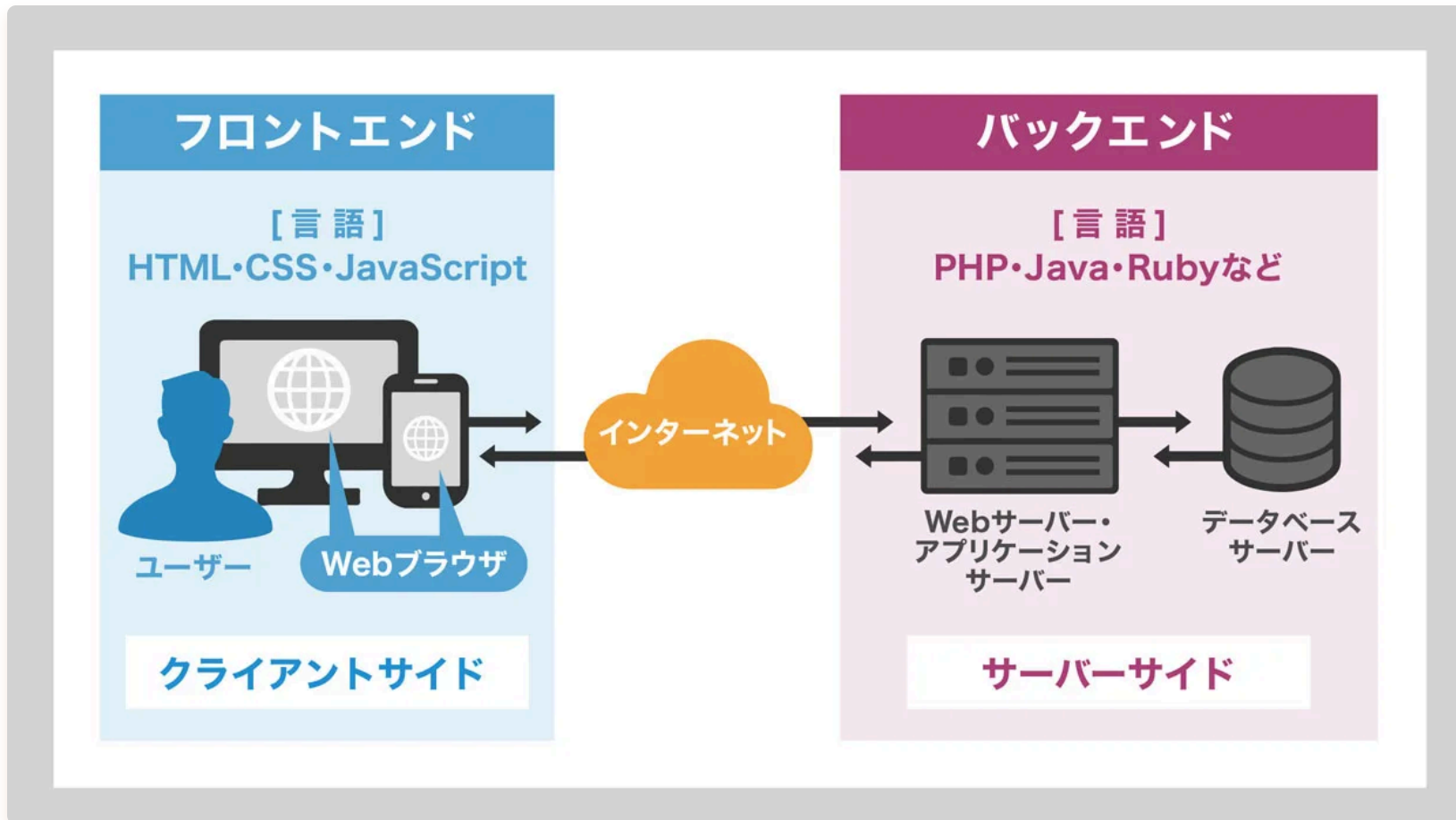


WEB班第1回

WEB班の目的

WEB技術を中心に、実際のアプリケーション開発に必要な技術を一通り、楽しく学ぼう。

全体像



クライアント側

各々のスマホ上で、プログラムコード(HTML,CSS,Javascript)を、処理すると

```
121     ... footer p {
122     ...     margin: 0;
123     ... }
124     </style>
125 </head>
126
127 <body>
128     <header>
129     ... <h1>情研技術ブログ</h1>
130     ... <nav>
131     ...     <ul>
132     ...         <li><a href="#home">ホーム</a></li>
133     ...         <li><a href="#about">このブログについて</a></li>
134     ...         <li><a href="#contact">お問い合わせ</a></li>
135     ...     </ul>
136     </header>
137
138     <main>
139     ... <article>
140     ...     <h2>最新技術トレンド: 2xxx年版</h2>
141     ...     <p>注目すべき技術トレンドについて解説します。AI、Web3、そしてサステナブルなテクノロジーが鍵となります。</p>
142
143     ...     <section>
144     ...         <h3>紹介ビデオ</h3>
145     ...         <p>以下のビデオで概要をご覧ください。</p>
146     ...         <!-- video要素 -->
147     ...         <video controls>
```

例) Youtube



このようなWEBの画面が出てくる。

スマホ上で、プログラムコードがWEBの画面に変換される。

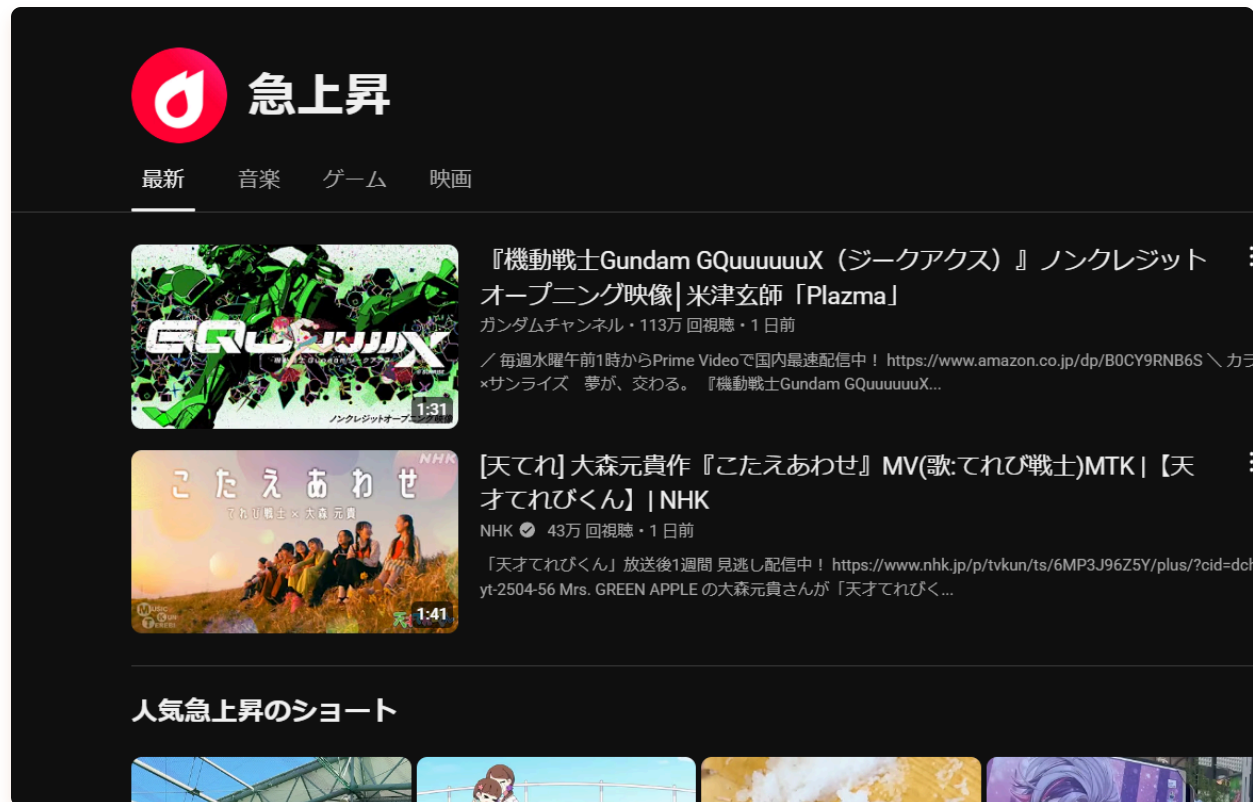
このプログラムコードの書き方を学ぶ

サーバー側

サーバー(でっかいパソコン)で、データを保存したり、処理したりして、クライアント(みんなのスマホ上)にデータを送る。

例) Youtubeでは、動画のタイトルやサムネイルや動画がサーバーで処理され、送信される。

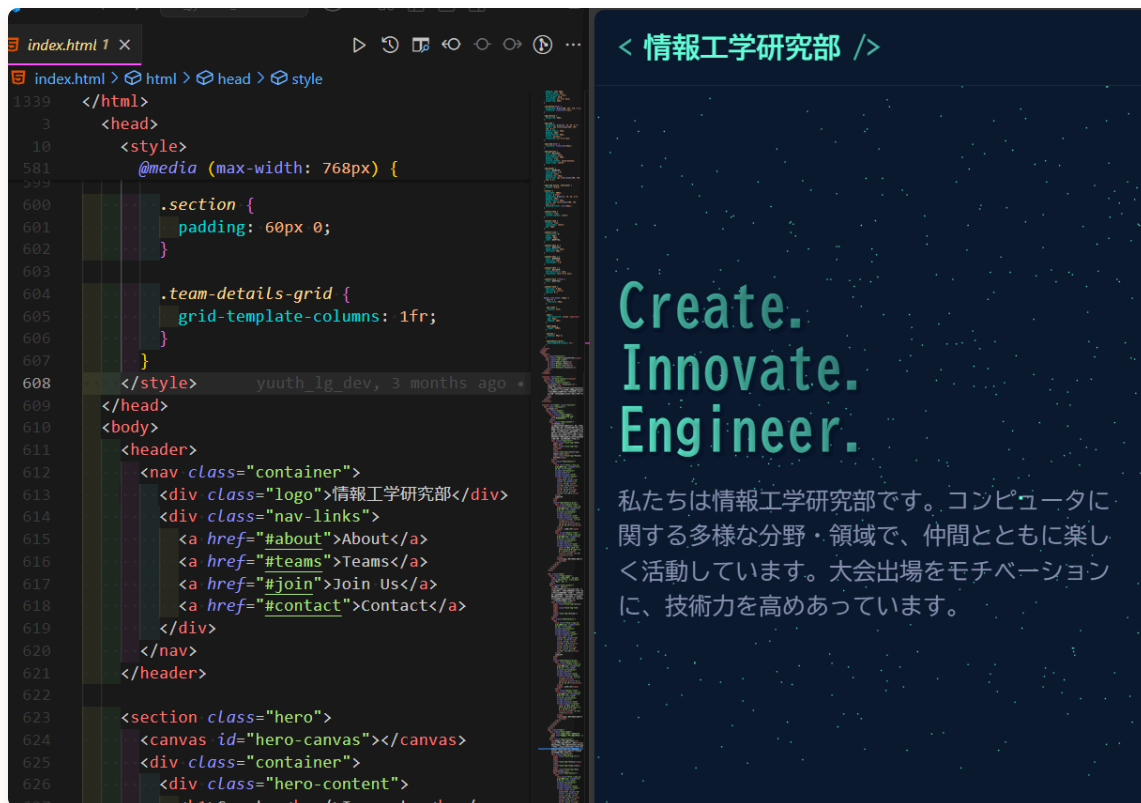
スマホ上で、データを受け取り、それを表示している。



| 今回、次回でやること

クライアント側 のコードの書き方を勉強します。

具体的には、
右のようなWEBを作るために、
どのように左側のプログラムコードを書けばよいのかを勉強します。



フロントエンド：クライアント側で動くプログラムコードにおける技術全般

これからは、まずフロントエンドについて学んでいきます。

見通し

1. HTMLの基礎
2. CSSの基礎
3. 発展HTML
4. 発展CSS
5. CSSレイアウト
6. Javascriptの基本文法
7. javascriptのEventListener, DOM操作

これ以降はサーバー側(Python, Database)、サーバとクライアントの連携について。

活動の進め方

各グループごとに、 ミッション を一つずつ解いていただきます。

ミッションでは、「このWEBページを再現せよ！」というような課題を出します。

もちろん、私が配布する資料を参考にしてもらってもよいです。

ですが、それよりは **自分たちで調べる力** の方が重要です。

例えば、インターネット で検索してみてください。良質なページ、悪質なページもあります。そこを自分たちで見分ける力を身に着けてほしいです。

また、今の時代、**AI(ChatGPT)**を使えば、より用意に必要な知識にアクセスできます。